

令和2年度ごみゼロやまがた推進功労者表彰 被表彰者一覧

No.	種別	氏名・団体名	代表者	所在地	功 績	受賞歴
1	団体	白鷹町商工会女性部	部長 菅 亜貴子	西置賜郡白鷹町荒砥乙	<ul style="list-style-type: none"> ・候補者は平成20年度から、使い捨て食器削減を呼びかける「マイ箸運動」を継続して実施している。主に白鷹町で実施される地域行事において、白鷹町商工会女性部の会員が「マイ箸」「マイカップ」「マイ茶碗」の持参を実践しており、使い捨て食器のごみを削減している。 ・さらに、候補者は平成27年に食材を無駄なく使う「エコクッキング」の講習会を開催するとともに、エコクッキングのレシピ集を作成し山形県内の商工会女性部や白鷹町内の環境団体、女性団体に配布した。 ・候補者によるこれらの活動は、多くの団体におけるごみ減量の実践に繋がっており、地域のごみ減量及びリサイクル推進に大きく貢献した。 	
2	団体	戸沢村立戸沢小中学校	校長 京野 亮	最上郡戸沢村大字蔵岡	<ul style="list-style-type: none"> ・候補者は平成29年度に校舎一体型小中一貫教育校となって以降、地域共育（ちいきともいく）カリキュラムの一環として、小学4年生と中学1年生が最上川のごみ拾い活動「モモカミゴミバスターズ」を行っている。児童・生徒は異学年交流や地域住民との関わりを通じて、最上川周辺の環境に対する理解を深めるとともに、ごみの削減やリサイクルの重要性を学んでいる。 ・また、年に2回、小中学校が主体となって、児童・生徒や保護者、教員、地域住民が参加する資源回収を実施している。 ・候補者によるこれらの活動は、学校教育を通じて児童・生徒や保護者、地域住民等がごみの削減やリサイクルに対する意識を高める機会となっており、学校や地域におけるごみ減量及びリサイクル推進に大きく貢献した。 	